

自動販売機

I. 状況・現象

A. 海ほたる

夏休みの空き缶の量、すべて自販機 (<http://www.nhk.or.jp/widetokyo/subtoku/0822-1/3.html>)

1. ヨーロッパではほとんど見かけないジュースの自販機、日本には、約250万台以上ある。自販機1台の月間消費電力量は、240～450kwhにもなり、一般家庭の一ヶ月の平均消費電力約260kwhより多い。全国250万台の飲料用自販機の年間消費電力量は、100万kwhの原子力発電所の年間発電量60億! kwhをはるかに超えている。(<http://www2.saganet.ne.jp/kankyo/green.html>)

a. ピークカット型自動販売機・電力会社

1. エコ・ベンダー（断熱性・冷却効率を強化し省エネ性を向上させると共に夏場の電力ピーク時の消費電力をカットする）(<http://www.energia.co.jp/japanese/market/ecobender.html>)
 - a. 省エネ対策
2. ピークカット機能付き自販機の普及促進制度（奨励金1台につき1万円）(<http://www.chuden.co.jp/PRESS/pre1995/pre0326-4.html>)
 - a. 夏季のピークカット機能のみで約7%の省エネ、3ヶ月 [chuden.co.jp/PRESS/pre1995/pre0326-4.html](http://www.chuden.co.jp/PRESS/pre1995/pre0326-4.html)

i. 関西電力

1997年度実績5.1万台

2000年度目標：ピークカット型17万台 (<http://www.kepco.co.jp/kankyou/tyukikei/index.htm>)

B. 三重県は自動販売機の生産額日本一773億円（全国の26%）

(<http://www.teikokushoin.co.jp/game/pre/pre24.html>)

1. すべての自販機国内で約540万台、清涼飲料水約200万台

a. 置き換え需 [asahi-net.or.jp/dq5h-kmnt/no13-1.htm](http://www.asahi-net.or.jp/dq5h-kmnt/no13-1.htm)

- a. トリア大学の食堂にコーヒーの自販機がある。自分が持ってきたコップを置いて飲む。
- b. 街角には自販機は皆無、缶ジュースは無く、容器は全てペットボトルで分厚く繰り返し使われている。ボトル代込みで購入し、空ボトルと交換でお金を返してもらう。（デポジット制）
- c. カッセル市ファーストフード店や自動販売機からでる使い捨て容器や飲料缶に包装税をかけた。(<http://www.nets.ne.jp/para/mrs.para/gomi/gomi2.htm>)
- d. カップ持参かどうかを選択、持参していない場合、プラスチック容器を購入(50M_FK) 容器を返却すると40M_FK返ってくる。ごみを出せば損をする仕組み

e. ドイツ・フライブルク市環境保護

a. エアハルト・シュルツ氏

コカコーラはドイツ国内に15万台の自販機を無料で設置しようとしている。企業に文句を言われようと将来の環境のためには企業の自由を侵害しなくてはならない環境団体とともに反対していく。

- f. アメリカなどは、自販機があまり目立たないが、設置台数が日本よりはるかに多い。設置場所のせい

(<http://www.jvma.or.jp/02.htm>)(<http://www.maff.go.jp/soshiki/syokuhin/kikaku/kankyous980917.txt>)

G. 公共機関

- A. 京都市景観条例 「伝統的建造物群保存地区」で原色の自動販売機を禁止

(<http://www.noguchi.co.jp/archive/yomiuri/yom14.html>)

- B. 毒物混入防止

- C. 自販機の設置届け出義務

自動販売機設置に関する条例 (<http://www.kyoto-np.co.jp/kp/topics/june/7/kisei.html>)

D. 企業の対応

- A. 福祉

1. コインを入れやすい自販機、小銭を一度に入れられる皿

a. お金を入れやすい高さ、商品がとりやすい高さ

2. 製造会社：大きな文字、お客の飲みたいに対応する

- B. 人間中心のベンダー開発

- C. ソーラー自販機

(<http://www.eic.or.jp/kisha/199704/10215.html>)

温暖化防止!

仙台市フィールドテスト環境庁1997

- D. 日本自動販売機工業会 自販機の統計資料があるよ (<http://www.jvma.or.jp/index.htm>)
- E. 自販機自主ガイドライン (<http://www.maff.go.jp/soshiki/syokuhin/kikaku/kankyou980917.txt>)
缶・びん・ペットボトル収容ボックス、回収ボックスの設置
- E. **人々の思い**
- A. 意見：自販機の普及で、街路至る所にポイ捨ての紙パック・缶が目につく。自販機は街路にはみ出し景観を損なっているだけでなくその存在に起因する (<http://www.pref.gifu.jp/s11121/kaikaku/hiroba2/yume/bunya/bunya54.htm>)
- B. 意見：, @)Ey\$NEENO>CHq\$r2!\$5\$(\$k\$?\$a\$N <http://www1..pref.tottori.jp/gijiroku/h0809/0926b.htm>)
1. 飲料業界
販売ルートとして全体の販売量の半数近くが自動販売機だから、環境対策は大変重要な課題としてとらえている (<http://www.maff.go.jp/soshiki/syokuhin/kikaku/kankyou980917.txt>)
- a. 容器のリサイクル対策
- B. 需要があるから置くのだという考え方ではなくて自販機という販売の仕方そのものを検討してほしい (<http://www.maff.go.jp/soshiki/syokuhin/kikaku/kankyou980917.txt>)
- C. 自動販売機の数量と1台あたりの消費電力を低減する。自販機や24時間電気を使うサービスは本当に必要があるのかを考えて電力使用料に税金をかけて設置台数を制限してほしい (<http://village.infoweb.ne.jp/fwhk4954/chigyuu.htm>)
- D. 町中を見ても、エネルギーの無駄遣いが目につく。その顕著な例が飲料水の自販機である。1つの自販機の半径500メートル内にいったいいくつの自販機があるのだろうか。コンビニも増加し道路をはさんで向かい合わせにたっている光景も目にする。そのすぐ近くにも自販機が設置されている。24時間営業している横に果たして自販機は必要なのだ。\$F\$\$k (http://www1.mesh.ne.jp/aep_home/epa/dbook96/chap1.html)
- E. **その他の考え**
- A. 消費者の需要がある場所においている
- B. 今年成人した若者にアンケート : 朝日新聞
今の環境問題は非常に深刻だ、自分の孫の代にはもう住めないような状況にあLI> 「ビンや缶の中に一般ごみが混じると仕分け作業がとて大変」
- a. リサイクル効率を高めるために消費者がすべきことは「分別排出」 (<http://knights.coop.osaka-u.ac.jp/GI/walker/No4/mate.html>)
- B. 長崎県